

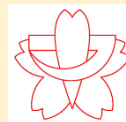
神河中だより

神河町立神河中学校 第5号 令和8年7月16日発行

〒679-3121 兵庫県神崎郡神河町上岩 25-1

TEL:0790(34)0030 FAX:0790(34)1355

〈校訓〉自立・錬磨・貢献



校長 鎌田 雅弘

◎「神河中一丸」で見せた輝き ～総体で見た、一人ひとりの心の成長と誇り～

6月25日の神河中一丸となったすばらしい**壮行会**の後、中播地区中学校総合体育大会が始まり、7月18日でフィナーレを迎えようとしています。

6月27日は、**サッカー部**の1回戦がありました。3年生が4人しかいませんが、全員が必死で戦いました。0-0が長く続いたのですが、均衡を破られてから、続けさまに点を取られてしまいました。意気消沈する中、キャプテンが、「まだいける。まだいける。まず1点取ろう。」と、みんなを励ましているのが心に深く響きました。翌日、4人に尋ねたら「神河中でサッカーやってよかった。先生や後輩と一緒にやれて幸せでした。感謝の気持ちでいっぱいです。後輩たちにもがんばってほしい。」と笑顔で語ってくれていました。



7月3日は**テニス部**の団体戦がありました。顧問の齋藤先生が「3年生全員を出してやりたいんです。そのためにはまず1回戦勝たなければなりません。」と強い想いを語られていましたが、見事にそれを有言実行し、全員がコートに立ちました。本当に素晴らしいことです。また、コート外からの1・2年生の応援も圧巻でした。「チーム一丸」とはこのことだと感動させられました。

同日に**野球部**も試合がありました。「誠実に全員野球」というスローガンの下、一生懸命戦ってくれました。捕れそうにもないファールフライにも果敢に飛びつくなど、全員が気魄あふれるプレーを行いました。試合は、最終回に突き放されて負けてしまいました。試合後のグラウンド整備を黙々と行う背番号1の姿は、「負けた時に、どう振舞うか」を背中では後輩に語っていました。神河中背番号1の「誇りと責任」を見た気がしました。

7月7日、8日には、**卓球部**の個人戦、団体戦が行われました。女子卓球部は、団体戦のときに藤井先生・末吉先生を囲んで円になって座って話を真剣に聴く姿がとても微笑ましかったです。強豪校と当たって負けてしまいましたが、常に前を向いて戦う姿勢に感動しました。1日目にペアの部で優勝した仲間と笑顔で映った写真を見ると、仲間の勝利を自分のことのように喜べる温かさを感じました。男子卓球部は、全員が心を一つにして戦うことが目標だったと聞きました。杉山先生・久後先生のアドバイスを一言一句漏らさずに聴いて、軽やかに鋭く動き、1点を取るごとに握りこぶしを作り、躍動する姿はたくましさを感じました。

7月9日、**バスケット部**は、膨大な運動量で相手を圧倒して、1回戦を勝ちました。相手よりも一瞬早く動く、疲れているはずなのに全くそのそぶりを見せない。そこを徹底してるのだなと、強さを感じました。10日の2回戦では強豪のシード校に敗れましたが、次の日3年生部員に尋ねると、「みんなとバスケットができて楽しかった。高校でもバスケットを続けたい。」と静かに、しかし力強いまなざしで語ってくれました。

7月11日、**ソフトボール部**は県大会を賭けて1回戦に挑みました。初回に失点し、劣勢のまま最終回の攻撃を迎えました。千家先生・山本先生を中心に組んだ最後の円陣は、初回から変わらず全員のかかどがそろい、背筋がすっと伸びた凛とした佇まいでした。最後まで決してあきらめないソフトボール部の誇りが伝わってきました。

7月11日と12日は**陸上競技**も行われました。それぞれが自分の競技の時間を理解し、アップから移動、補食の時間まで自分で計画を立てて自律して動きます。仲間の競技が始まればスタンドの最前列に立って応援を行い、ともに喜び、ともに悲しみます。思うような記録が出なかったのか、競技後、悔し涙を流している生徒もいましたが、悔しい思いをした分だけ、人は優しく、そして強くなれます。県総体にも3名が出場します。

最後に、**バレーボール部**は7月11日、12日の試合を勝ち抜き、見事決勝リーグに進出しています。抜群のコンビネーションと、全員でボールを繋ぎ抜くタフな精神力が光る圧巻の戦いぶりでした。県総体出場を賭けた18日の決戦に向けて、神河中一丸となってエールを送りたいと思います。

このように、この夏の総体で生徒のみなさんが見せてくれた姿——最後まで諦



めない声かけ、仲間への感謝、負けた時の立派な態度、先生との絆、徹底した練習、そして最後までブレない誇り……。これらはすべて、みなさん自身のこれからの力になり、神河中の新たな伝統として引き継がれていくものです。すばらしい感動をありがとう。

まもなく1学期が終わります。「終わりは、次の始まり」です。この夏に得た自信や悔しさを胸に、夏休みを充実したものとして過ごし、2学期を最高の形で始められるように、一日一日を大切に過ごしましょう。

最後になりましたが、これまで温かい声援を送ってくださった地域の皆様、そしてどんなときも子どもたちを一番近くで支え、励まし続けてくださった保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

★総体の記録

サッカー部 1回戦 対 灘中 0-8

ソフトテニス部 団体戦 2回戦 対 増位中 3-0 3回戦 対 大津中 0-2

野球部 1回戦 対 福崎東中 0-9

男子卓球部 団体戦 予選リーグ敗退 対 飾磨中部中 3-1 対 東洋大姫路 3-0 対 大白書中 0-3

女子卓球部 個人戦ダブルス **優勝** 清水愛心・中野優楽良

団体戦 予選リーグ敗退 対 書写中 3-1 対 菅野中 0-3

バスケット部 1回戦 対 夢前中 60-37 2回戦 対 広畑中 39-52

ソフトボール部 1回戦 対 朝日・高丘・安富・安室中 0-10

陸上競技部 共通男子走幅跳 1位 6m47 福田奏空(2年) ※県総体出場

2年男子100m 3位 11秒89 板崎大和(2年) ※県総体出場

共通女子100mH 1位 14秒52 植垣花撫(3年) ※県総体出場

共通女子100mH 5位 16秒24 加門未有(2年)

共通女子800m 6位 2分27秒74 小川結衣(2年)

共通男子三段跳 3位 12m02 福田奏空(2年) ※県総体出場

3年女子100m 5位 13秒40 植垣花撫(3年)

共通女子1500m 5位 4分49秒90 小川結衣(2年) ※県総体出場

共通男子砲丸投 8位 8m 99 浅見晃弥(2年)

共通女子走高跳 1位 1m51 田中埜愛(2年) 神河陸上クラブ ※県総体出場

共通女子四種競技 2位 2369点 田中埜愛(2年) 神河陸上クラブ ※県総体出場

バレーボール部 1回戦 対 飾磨東中 2-0 2回戦 対 菅野中 2-0 3回戦 対 灘中 2-0

決勝リーグ 対 姫路女学院 0-2 ※県総体出場を賭けて、決勝リーグ残り2試合は18日(土)に行われる。



◎生徒会が挑む「SNS ルールの見直し」～社会の視点から学ぶ『納得解』へ～

現在、生徒会を中心に「神河中 SNS ルール」の見直しを進めています。今回の見直しにおいて、生徒たちは自分たちで原案を作るだけでなく、一歩踏み込んだ取組を行いました。先日(7月13日)は、学校運営協議会の皆様やPTA 役員の皆様をお招きし、生徒たちが作ったルールを提示した上で、現在悩んでいる部分や文言について率直に相談させていただきました。保護者の視点、そして社会人の視点から多くのご意見をいただき、さらに内容をブラッシュアップすることができました。

これは、子どもたち自身の手でルールを見直し、改正していく大きな第一歩です。ルールを変えていくには、自分たちの考えだけに固執するのではなく、さまざまな視点から意見を受け止めて考えることが不可欠です。今回、保護者や地域の皆様からいただいた視点を取り入れたことで、「神河中生として、仲間や保護者、地域から信頼されるルール」づくりへと近づくことができました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

これからの時代には、あらかじめ用意された「正しい答え」がありません。変化の激しい社会を生きる子どもたちに必要なのは、誰かに指示されるのを待つことなく「『自分で考え、判断し、行動する力(=自律心)』」です。周囲の意見に耳を傾けながら、自分たちにとっての最適解・納得解を見つけられる基礎的な力をこの中学校時代にこそ培ってほしいと願っています。地域の皆様、保護者の皆様、これからもさまざまな場面でご意見を伺うことがあるか



と思いますが、今後とも温かいお言葉と多様な視点からのご意見をお聞かせいただけますよう、よろしくお願いいたします。

◆7月

14日(火) 期末懇談会〔～16日(木)〕

【3年生】いのちの大切さ学び教室

15日(水) レクチャーコンサート ノー部活

17日(金) 終業式 ノー部活

21日(火) 学校徴収金再振替日

夏休み 7/18(土)～8/31(月)

31日(金) 兵庫県吹奏楽コンクール(西播地区大会)

★8月

1日(土) かみかわ夏祭り

神崎郡人権教育研究大会

5日(水) ノー部活

7日(金) 中学生人権トーク

10日(月) 学校徴収金振替日

12日(水) ノー部活

13日(木) 盂蘭盆 学校閉庁日

14日(金) 盂蘭盆 学校閉庁日

15日(土) 盂蘭盆 学校閉庁日

18日(火) オープンハイスクール(中播) ※以下OHSと表記

19日(水) OHS(中播) ノー部活

20日(木) 数学・理科甲子園Jr OHS(西播)

学校徴収金再振替日

全日本中学校陸上競技選手権大会(～28日)



★8月(続き)

21日(金) OHS(西播)

22日(土) 神崎郡親善大会(軟式野球の部)

23日(日) PTA奉仕活動 第4回PTA役員会

26日(水) ノー部活

■9月

1日(火) 始業式 ノー部活

2日(水) 【3年生】9月到達度テスト

【1・2年生】課題テスト ノー部活

5日(土) 中播新人陸上大会(～6日)

9日(水) ノー部活

10日(木) 学校徴収金振替日

16日(水) 体育大会予定 ※生徒15時00分下校

ノー部活

18日(金) 体育大会前日準備 ※生徒16時45分下校

19日(土) 体育大会

21日(月) 敬老の日 ※秋の交通安全週間(～30日)

22日(火) 国民の休日

23日(水) 秋分の日

24日(木) 体育大会振替休業日

学校徴収金再振替日

26日(土)・27日(日)

郡親善大会(野球以外)

中播新人野球大会

県中新人陸上大会

28日(月) 町特別支援学級秋の交流会

30日(水) ノー部活



「ピカピカウィーク」は終わったけれど 一生懸命掃除をしてくれています…真面目がかっこいい

写真はピカピカウィークが終わった後の清掃の写真です。日々の清掃活動に一生懸命取り組む皆さんの姿は、学校の大きな自慢です。みなさんの真面目な姿を見ていると、こんな話を思い出しました。

メジャーリーガーの大谷翔平選手は、花巻東高校時代に佐々木監督に命じられて、グラウンドのトイレ清掃を3年間続けました。大谷選手にとってトイレ掃除やゴミ拾いは、嫌な仕事ではなく、「他人が汚したところをきれいにすることで運を拾い、幸運を貯金する」という前向きな挑戦でした。サボりたい盛りの高校時代も、「楽しいか」ではなく「人間として正しいか」を行動基準とし、監督の教えを信じて誰よりも率先して心を磨き続けたということです。そうだとすると、神河中から大谷選手のようなみんなから好かれて、尊敬される人がどんどん輩出されていきますね。

◎青空へ、全力前進～6月・7月の活動記録～



壮行会～終始一貫の美～

6/25(木)の壮行会は、まさに『終始一貫の美』でした。吹奏楽の第一音から、最後の退場の行進まで、誰一人として気を抜かず、最高の場にしようという全員の意志が見えました。3年生の堂々とした決意、応援団の迫力、吹奏楽の音色、拍手と歌声…、それら全ての「熱い気魄」が響き合い、体育館全体に大きなエネルギーを生み出していました。準備、お疲れさまでした。



薬物乱用防止教室

7/1(水)、2年生は、中播磨福祉事務所の方から、薬物乱用防止についてお話を聞きました。まずは、たばこの害について学び、今流行してきたシーシャ(電子タバコ)についても理解を深めました。次に、薬物の説明を受け、オーバードーズ等の注意を受けました。そして、大麻や覚せい剤を含む危険薬物の説明を受け、実際に誘われたときにきっぱりと断るロールプレイも行いました。貴重な時間でした。



浴衣着付け教室[1年生]

7/2(木) 多田呉服店の方々の丁寧なご指導のもと、1年生が浴衣着付け教室を行いました。色鮮やかな浴衣を前に、男子は講師の先生と笑顔で、女子は自力での着付けに真剣な表情で挑んでいました。この貴重な体験は、生徒にとって新鮮で素晴らしい学びの場となりました。日本の伝統文化に直接触れた今回の経験を機に、身近にある和の美しさや文化の魅力を再発見してほしいです。



期末考査

～自分で宿題を見つける人に～

期末考査に全力で挑む姿が素晴らしい。計画的に弱点を克服するテスト勉強は、言わば「未来の自分を磨く、人生の予行演習」。かつて社会人の方が「大人には誰も宿題出さへん。大人は自分で宿題を見つけてるんやで。」と語ってくださいました。自ら課題を見つけ、高める力こそ一生の武器です。9月のテストに向けても、自らをブラッシュアップしていきましょう！



あいさつ運動～生徒会本部～

毎朝の生徒玄関では、松井先生と大中先生が温かいあいさつと言葉がけで生徒を迎えてくれています。さらに水曜日には生徒会本部が加わり、「今日は水曜日、あいさつするで～、ウエンスデー！」と活気ある声を張って、全校生とあいさつを交わします。このエネルギーな姿は、学校によりさわやかな風と活気を運んでくれます。眠い朝も心にスイッチが入る、本校自慢の光景です。



朝の読み聞かせ～大仲先生～

学校司書の大仲先生による朝の読み聞かせ。6月は1年生の教室で行われました。朝8時、静寂に包まれた教室に先生の通る声が響きます。生徒たちはモニターに映る絵を見つめ、一語一語をかみしめるように集中して聴き入っていました。本の世界に浸る、とても豊かで「いい時間」となりました。



★表彰の記録～栄光を讃えて～

☆第72回全日本中学校通信陸上競技大会 HYOGO(6月27日、28日)

共通女子100mH 1位 14秒06 植垣花撫(3年)※全中出場決定 共通男子走幅跳 7位 6m01 福田奏空(2年)

共通女子四種競技 7位 2267点 田中埜愛(2年) 共通女子走高跳 4位 1m51 田中埜愛(2年) 榊原上クラブ

☆万引き防止ポスター 佳作 長井幸那(2年) 万引き防止標語 佳作 齊藤奏(1年)